



枕崎市文化資料センター南溟館は、林野庁のモデル木造施設建設事業の適用を受けて建設され、昭和63年度に開館した木造の美術館です。



アクセス

枕崎市役所また枕崎駅より徒歩約10分
 <枕崎市HPアドレス>
<http://www.city.makurazaki.lg.jp/>

〒898-0013 鹿児島県枕崎市山手町175
 TEL/FAX 0993(72)9998
 枕崎市文化資料センター南溟館
 (枕崎市教育委員会文化課)

南溟館立体作品

「枕崎 この地に生きる
 ～大切な命～」
 福元修一（鹿児島県）
 市制施行70周年記念作品
 （市民70組108名との共同制作）



「天の魚」
 赤塚昌俊（埼玉県）
 第1回「風の芸術展」大賞



「風の帆」
 松永 勉（徳島県）
 第1回「風の芸術展」準大賞



「スタンディングベースA
 （風はここより東へ向かう）」
 大島 明（埼玉県）
 第1回「風の芸術展」佳作賞



「Passage 91-6
 （光と風のボウリングストーン）」
 櫻井 謙人（愛知県）
 第2回「風の芸術展」大賞



「風の母子像」
 鈴木宏幸（東京都）
 第2回「風の芸術展」準大賞



「響きのはじまり」
 水田勢二（兵庫県）
 第3回「風の芸術展」大賞



「月の詩」
 小野寺 武（東京都）
 第3回「風の芸術展」準大賞



「生命の記憶」
 長谷川政弘（京都府）
 第5回「風の芸術展」準大賞



「南の風につて」
 土井宏二（石川県）
 第6回「風の芸術展」大賞



「どれどれ」
 宮園広幸（鹿児島県）
 第6回「風の芸術展」準大賞



「晶」
 森藤 繁治（長野県）

枕崎駅 ～本土最南端の始発・終着駅

日本最北端に位置する北海道稚内駅とを結ぶレールは枕崎駅まで続きます。その距離は約3,140km。鹿児島県のすんくじら（端っこ）枕崎駅は、本土最南端の始発・終着駅です。2013年度には「グッドデザイン賞」を受賞しています。また駅舎に掲げられている「枕崎駅」の看板文字は、大相撲36代立行司・木村庄之助氏（枕崎出身）に筆をとっていただきました。



山幸彦 像

有名な「海幸山幸神話」の登場人物「山幸彦」は、火の神の地名の由来となるほど枕崎にゆかりある神です。そんな山幸彦の像が駅舎の中に守り神として設置されています。構内の像の見やすいポイントに立って「願」をかけてみましょう。



「山幸彦像」
 田原迫 華（鹿児島県）

出会いの広場<かつお節行商の像&ハートの石>

駅内の広場「出会いの広場」には、枕崎の海難史上最大の悲劇とされる「黒島流れ」と、当時の枕崎人の努力を物語る像「かつお節行商の像」が設置されています。また、広場の敷石のなかに「山幸彦からの贈り物」と呼ばれるハート型の石が埋めこまれています。山幸彦像に「願」をかけた後、このハートに触れると願いが叶うとか幸せになるとの噂があり、枕崎の新たなパワースポットとなっています。



「かつお節行商の像」
 田原迫 華（鹿児島県）

「風のメリーゴーランド」
 松本 薫（兵庫県）
 第7回「風の芸術展」準大賞

港公園立体作品



「浴光」中川為延（広島県）



火之神公園 立体作品



「山幸彦像」
 田原迫 華
 （鹿児島県）

町頭通り 立体作品



「ひととき」
 竹 道久
 （鹿児島県）

国光公園立体作品



「旅人の感じた風」
 石原則和（愛知県） 第4回「風の芸術展」大賞



「暗室の王」
 石原秀雄（愛知県）
 第5回「風の芸術展」大賞



「ZONE-X」
 天野恵子（東京都）
 第4回「風の芸術展」準大賞